

公表	事業所における自己評価表	保育所等訪問支援事業	令和7（2025）年度
----	--------------	------------	-------------

事業所名	金沢市障害児通園施設 ひまわり教室			
保護者評価有効回答数	対象者数	8人	回答者数	8人
保護者評価実施期間	2026年1月17日～2026年1月31日			
従業者評価有効回答数	対象者数	3人	回答者数	3人
従業者評価実施期間	2026年1月17日～1月31日			
事業者向け自己評価作成日	2026年2月20日			

（公表） 以下は、各問いに対する保護者のみなさんの意見です。

保護者からの事業所評価の集計結果 公表

環境・体制整備

1. 訪問支援に使用する教具教材が整えられていますか。 はい4（50%） わからない4（50%） ・「パズルなど、子どもに合ったものを提案用意してもらっている」
2. プライバシーに配慮された面接室等が整えられていますか。 はい7（88%） わからない1（12.5%） 意見・「面接用の部屋があります」
3. 事業の目的が適切に説明されていると思いますか。 はい7（88%） わからない1（12.5%） 意見・なし
4. 保育所等訪問支援の頻度や時間について、相談の上決定されていますか。 はい7（88%） わからない1 意見・「月に1回来てもらい、満足しています」「いつもいつ訪問するか伝えてくれています。私も幼稚園の予定表を渡しています」
5. こどもの状態に応じた支援が提供できる職員（職種や人数）体制だと思いますか。 はい8（100%） 意見・なし

適切な支援の提供

6. こどものことを十分に理解しこどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。 はい8（100%） 意見・「学校での状況がわかり、学習やお友達との関係などが知れて、安心して学校生活を送っています」「個々の特性に合った対応をして下さっていることを随所に感じる」「2歳10か月から通っている児童発達の先生なので、子どもの事をよく分かってくれています」
7. こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、保育所等訪問支援計画（個別支援計画）（※1）が作成されていると思いますか。 はい8（100%） 意見・「本人、家族の思いや願いが尊重されていると思います」「（問6と同じで）2歳10か月から通っている児童発達の先生なので、子どもの事をよく分かってくれています」
8. 保育所等訪問支援計画（個別支援計画）には、訪問先施設や担任等の意向が盛り込まれていると思いますか。 はい7（87.5%） どちらともいえない1（12.5%） 意見・「担任の先生からの質問にもすぐ対応してもらっています」

9. 保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の提供すべき具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。 はい5 (62.5%) わからない3 (37.5%)
意見・なし
10. 保育所等訪問支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。 はい8 (100%)
意見・なし
11. 保育所等訪問支援を実施する際、訪問先施設に配慮した支援が行われていると思いますか。 はい8 (100%)
意見・「訪問先には配慮していると思うが、訪問先が支援者に配慮していない」

保護者への説明等

12. 事業所を利用する際に、運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。 はい7 (87.5%) わからない1 (12.5%)
意見・なし
13. 「保育所等訪問支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。 はい7 (88%) どちらともいえない1 (12.5%)
意見・「学校での状況も詳しく説明してくれて分かりやすいです」
14. 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング(※2)等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行なわれていますか。 はい8 (100%)
意見・し
15. 必要なときにこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができていますか。 はい8 (100%)
意見・「定期以外にもこちらから求めたタイミングではなしをいつでも聞いて下さり有難い」「訪問以外でも、何か気になることがあるとすぐに対応してもらっています」
16. 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。 はい8 (100%)
意見・「いつも相談できることで、とても助かっています」「月に1回面談があり、訪問以外のことも相談しています」「月に1回面談があります」
17. 業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。 はい8 (100%)
意見・「利用頻度は減ったものの、変わらずご支援いただき、何とかやっています。感謝しかないです」「とても共感的に支えていただいています」
18. こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。 はい8 (100%)
意見・「今年度は兄弟共に、また環境の変化が大きい中で、より一層思うようにいかず、衝突も多い年でしたが、時間帯に関わらず、緊急時にも対応して頂き、本当に助かりました」「月に1回面談があるし、困った事があるとすぐに対応してくれる」
19. こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。 はい8 (100%)
意見・「送迎の際など、子どもの様子を教えてくれるし、連絡ノートがある」
20. 事業所は、訪問先施設からの相談等に適切に応じ、必要な助言と支援が行われていると思いますか。 はい8 (100%)

意見・なし
21. 保育所等訪問支援を実施した際に、訪問先施設と訪問支援の内容について話し合いが行われていると思いますか。 はい6 (75%) どちらともいえない1 (12.5%) わからない1 (12.5%)
意見・「幼稚園の先生からも、ひまわりの先生とのやり取りを話してくれる事もあります」「学校ともよく話し合いされていると思います（言いにくいことも含め）。」
22. 保育所等訪問支援を実施した際に、保護者に対して適切に共有がなされていると思いますか。 はい8 (100%)
意見・「必ず訪問した時の様子を教えてくれています」「いつもくわしく報告いただいて、分かりやすいです」
23. 定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や連絡体制等の情報や 業務に関する自己評価の結果を こどもや保護者に対して発信されていますか。 はい7 (87.5%) わからない1 (12.5%)
意見・なし
24. 個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。 はい7 (87.5%) わからない1 (12.5%)
意見・なし

非常時等の対応

25. 事業所では、緊急時の対応について訪問先施設と連携し、実践できるようにしていると思いますか。 はい5 (62.5%) わからない3 (37.5%)
意見・「説明を受けているかもしれませんが、すみません、よくおぼえていません」
26. 事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。 はい7 (87.5%) わからない1 (12.5%)
意見・「説明を受けているかもしれませんが、すみません、よくおぼえていません」

満足度

27. こどもは訪問支援を嫌がっていませんか。 はい7 (87.5%) どちらともいえない1 (12.5%)
意見・「学校のお友達もお話してくれて、みんな楽しそうです」
28. 事業所の支援に満足していますか。 はい8 (100%)
意見・「今後もお願いします」「満足しています。支援があることで、私も安心して学校に通わせることができます」「事業内容について深く理解しないまま利用させてもらっていますが、子どもの性格や行動をふまえて園の先生と対応等を考えて下さったり、少し先を見据えた助言を頂いたりして、心強く思っています」

事業所における自己評価結果 公表

以下は、職員の意見及び、工夫している点・改善が必要だと思われる点です。

環境・体制整備

1. 訪問支援に使用する教具教材は適切であるか。 はい2 (67%) 無回答1 (33%)
工夫している点・改善が必要だと思われる点など ・教材の必要な子と必要のない子がいる。もしその子に必要なものがあり、教室にない場合は、探すようにしている。購入もしている。訪問先に十分な教材はあるので、持ち込んでいるのは1件のみ。

2. 利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。 はい2 (67%) 無回答1 (33%)
工夫している点・改善が必要だと思われる点など ・訪問先8件に対して、現在3人の訪問員で稼働している。主には1人で動いている。今受けている件数で月に1回ずつ訪問できている状況。予算上でもこの件数以上は難しい状況である。
3. 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。 はい2 (67%) 無回答1 (33%)
工夫している点・改善が必要だと思われる点など ・ひまわり教室としては、参画している。保育所等訪問支援としては不十分だと思う。
4. 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。 はい2 (67%) 無回答1 (33%)
工夫している点・改善が必要だと思われる点など ・昨年度から行っている。訪問に行った時は家庭訪問、施設内相談などをして、訪問先での様子や、今後のことなどを話し合っている。
5. 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。 はい2 (67%) 無回答1 (33%)
工夫している点・改善が必要だと思われる点など ・ひまわり教室全体としては行っている。

業務改善

6. 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。 いいえ2 (67%) 無回答1 (33%)
工夫している点・改善が必要だと思われる点など ・していない。
7. 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。 はい2 (67%) 無回答1 (33%)
工夫している点・改善が必要だと思われる点など ・ひまわり教室全体として、研修の機会は多くある。

適切な支援の提供

8. 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。 はい2 (67%) 無回答1 (33%)
工夫している点・改善が必要だと思われる点など ・お母さんから依頼があった時に、大体の要望をお聞きする。まずは、お母さんが園や学校としっかりと話し合いをしてほしいと伝えている。そのうえで、担当者会議が必要だと思われる所とは、担当者会議を開いて、今必要な支援について確認し、共通認識を持つようにしている。訪問員自身は、一度の訪問で保育園や学校での様子を全体的に捉え、その時に必要だと思った支援について、再度お母さんと相談をする。インクルーシブ保育・教育を目指して、みんなの中で、その子にとっても周りの子にとってもより良い支援が出来るかと思って作成している。
9. 保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。 はい2 (67%) 無回答1 (33%)
工夫している点・改善が必要だと思われる点など ・行っている。
10. 保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を

盛り込んでいるか。 はい 2 (67%) 無回答 1 (33%)
工夫している点・改善が必要だと思われる点など ・担当者会議を開けるときは開いて、どんな様子か聞くようにしている。園側からの意向があれば、聞いて、一緒に考えている。できていない所もある。
11. 保育所等訪問支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。 はい 2 (67%) 無回答 1 (33%)
工夫している点・改善が必要だと思われる点など ・園の担任の先生や園長先生とは共有しているし、支援の確認も行っている。他の職員は行っていないが、ケース記録に報告書を綴っている。2カ月に1度の個別支援計画確認の際は、職員全体で確認行われる。
12. こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。 いいえ 2 (67%) 無回答 1 (33%)
工夫している点・改善が必要だと思われる点など ・していない。
13. 保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の提供すべき具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。 はい 2 (67%) 無回答 1 (33%)
工夫している点・改善が必要だと思われる点など ・している。
14. 保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。 はい 2 (67%) 無回答 1 (33%)
工夫している点・改善が必要だと思われる点など ・11. と同じ文章？
15. 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。 はい 3 (100%)
工夫している点・改善が必要だと思われる点など ・ひまわり教室全体としては、チームで連携して支援を行っている。
16. 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。 いいえ 3 (100%)
工夫している点・改善が必要だと思われる点など ・支援終了後の確認は訪問員が、訪問先から戻った、という形でしか取れていない。報告書で行っている。
17. 保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。 はい 3 (100%)
工夫している点・改善が必要だと思われる点など ・行なっている。訪問先のやり方を無視してはできないことである。
18. 毎回の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。 はい 3 (100%)
工夫している点・改善が必要だと思われる点など ・記録は徹底している。家族、訪問先に提出し確認している。
19. 定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。

はい3 (100%)

工夫している点・改善が必要だと思われる点など

・話はしているし、見直しも行っている。

関係機関や保護者との連携

20. 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。

はい3 (100%)

工夫している点・改善が必要だと思われる点など

・している。訪問員が参加している。

21. 地域の保健、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。

いいえ3 (100%)

工夫している点・改善が必要だと思われる点など

・できていない。

22. 就園・就学時の移行の際には保育所等や学校との間で支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。

はい2 (67%) 無回答1 (33%)

工夫している点・改善が必要だと思われる点など

・図っている。先生が教室に見に来ることもある。こちらからは文章にして提出している。時には話し合いも行う。担当者会議も行なっている。

23. 質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。

はい2 (67%) 無回答1 (33%)

工夫している点・改善が必要だと思われる点など

・させている。

24. (自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。

はい2 (67%) 無回答1 (33%)

工夫している点・改善が必要だと思われる点など

・教室の職員が自立支援協議会の委員をしている。

25. 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合いこどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。

はい3 (100%)

工夫している点・改善が必要だと思われる点など

・持っている。

26. 家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。

はい2 (167%) 無回答1 (33%)

工夫している点・改善が必要だと思われる点など

・ひまわり教室は家族と共に、障害のある子のことを考えていく姿勢で親子と関わっており、子どものことと同等に(それ以上かもしれない)積極的に行なっている。

保護者への説明等

27. 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。

はい2 (167%) 無回答1 (33%)

工夫している点・改善が必要だと思われる点など

・事業を利用する際に、行なっている。

28. 訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。

はい3 (100%)

工夫している点・改善が必要だと思われる点など

・行なっている。

29. 保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。 はい2 (167%) 無回答1 (33%) 工夫している点・改善が必要だと思われる点など ・設けている。話をする機会を持つようにしている。
30. 「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。 はい3 (100%) 工夫している点・改善が必要だと思われる点など ・得ている。
31. 定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。 はい3 (100%) 工夫している点・改善が必要だと思われる点など ・行なっている。
32. 父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。 はい3 (100%) 工夫している点・改善が必要だと思われる点など ・している。
33. こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合 に迅速かつ適切に対応しているか。 はい3 (100%) 工夫している点・改善が必要だと思われる点など ・している。
34. 定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。 はい3 (100%) 工夫している点・改善が必要だと思われる点など ・保育所等訪問支援では、情報をHPやSNSで発信することは難しいと考えている。家族に話をする事で共有している。 ・紙媒体で行っている。
35. 個人情報の取扱いに十分留意しているか。 はい3 (100%) 工夫している点・改善が必要だと思われる点など ・している。
36. 障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。 はい3 (100%) 工夫している点・改善が必要だと思われる点など ・連絡帳、送迎の際に話す、電話連絡、個人面接、親の会の学習会、講演会等を用意している。何かあればすぐに連絡し、対処している。

訪問先施設への説明等

37. 訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。 はい3 (100%) 工夫している点・改善が必要だと思われる点など ・そういう場合があれば、行なっている。
--

38. 保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。 はい2 (167%) 無回答1 (33%)
工夫している点・改善が必要だと思われる点など ・行なっている園と、行えない園とがあるが、できる限り、情報は共有している。
39. 保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。 はい3 (100%)
工夫している点・改善が必要だと思われる点など ・すぐに連絡をするようにしている。
40. 個人情報の取扱いに十分留意しているか。 はい3 (100%)
工夫している点・改善が必要だと思われる点など ・十分留意している。
41. 訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。 はい3 (100%)
工夫している点・改善が必要だと思われる点など ・質問には適切な応じている具体的な方法も提示している。

非常時等の対応

42. 事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。 はい1 いいえ0
工夫している点・改善が必要だと思われる点など ・各マニュアルも策定し、訓練を行なっている。家族には避難訓練の様子を頼りに載せて周知している。 ・保育所等訪問支援にはあまり関係がない。
43. 安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。 はい2 (167%) 無回答1 (33%)
工夫している点・改善が必要だと思われる点など ・行なっている。
44. ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。 はい3 (100%)
工夫している点・改善が必要だと思われる点など ・教室としては行なっている。保育所等訪問支援でヒヤリハットがあった場合は職員と共有する。
45. 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。 はい2 (167%) 無回答1 (33%)
工夫している点・改善が必要だと思われる点など ・市、県の研修の際には話し合いがもたれ、報告されている。
46. どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。 はい2 (167%) 無回答1 (33%)
工夫している点・改善が必要だと思われる点など ・児童発達支援計画に記載し、保護者とも話をしている。

訪問先施設からの事業所評価の集計結果 公表

1. 訪問支援員からの助言や説明は、具体的にわかりやすく、取り入れやすいものですか。 はい5 (62.5%) どちらともいえない2 (25%) いいえ1 (12.5%)

意見・「具体的な支援の在り方について、よかったところ、課題、その改善策を示してもらっているの で、参考になる。学校の取組を行う上で参考にしている」「児童の様子をみて、どう対処すればいい か、考えて教えて下さったことが、とても助かりました。ありがとうございます」「訪問支援員さん のアドバイスや助言は、ダウン症の子を理解するうえで、助けられています。ただ、支援員さんの本 人への関わりに厳しさを感じることもあり、少し戸惑っています。専門性を持ったひまわり教室さん での関わり方を、私たちなりに理解し、本人の成長につなげていきたいと思っています」
2. 訪問支援員の支援に対する知識・技術等に満足しています か。 はい5 (62.5%) どちらともいえない3 (37.5%)
意見・なし
3. 訪問支援員は質問に対して、適時・適切に回答してくれていますか。 はい5 (62.5%) どちらともいえない3 (37.5%)
意見・「こちらから、質問することはなかったので、判断できませんでした」「特に質問することはな かった」「毎回書面で気づきを報告してくださったので、職員全体で共有しやすく、同じねらいを持っ た支援につながりました」
4. 保育所等訪問支援を利用したことで、課題や困りごとが解消 または軽減されましたか。 はい4 (50%) どちらともいえない2 (25%) いいえ2 (25%)
意見・「保護者のニーズがあり、訪問をお受けしています。保護者の方が満足であるのなら良いと思い ます。私たちは保護者の方の困り事が一つでもなくなるよう、訪問を含めサポートしている、という 意識です」
5. 事業所からの支援に満足していますか。 はい4 (50%) どちらともいえない4 (50%)
意見・なし
ご意見を踏まえた対応
インクルーシブな園・学校・社会の実現に向けて、引き続き園や学校を訪問させていただきます。子 どものよりよい園・学校生活に助力できるようにしたいと思っています。

保育所等訪問支援 事業所における自己評価総括表 公表

(公表) 分析結果

事業所の強みだと思われること ※より教化・充実を図ることが期待されること		工夫していることや意識的に行ってい る取組等	更に充実を図るための取組
1	・子どもを真ん中にして、家族の人と 共に、活動している。	・家族と話すようにしている。 ・課題についても確認する。	・担当者会議を行なう。当人を 真ん中に置いて、関係者で話 し合う機会を増やす。
2	・インクルーシブ保育・教育に向けて 活動している。	・園・学校へ定期的(月1回)に訪問し、 子どもの様子を全体的に把握する。 ・1回ずつ課題の設定をする。	
事業所の弱みだと思われること		事業所として考えている課題の要因	改善に向けて必要な取組や工 夫が必要な点
1	・事業所としては今以上の依頼を受 けられないところ。	・予算を増やす努力が必要。	・担当者会議を開いていく。こ どものことに関して、今後の 取組について、共通理解をす る。
2	・話し合いができていない園・学校と、 やりにくい園・学校がある。	・家族と共に、園や学校と話をしてい く。	